



# 儒学と東アジア世界

## — 開拓・継承・融合・変容の諸相 —

主催： 立命館大学東アジア思想文化研究会  
厦門大学朱子学研究センター

共催： 京都民科歴史部会

日時： 2019.08.08(木) 10:00～17:00

場所： 立命館大学衣笠campus  
敬学館KG008号室 (会場地図)



10:00	受付	
10:30	<b>開会式 あいさつ</b> (司会・通訳：殷曉星) 桂島宣弘 (立命館大学・教授) / 吳光輝 (厦門大学・教授)	
	<b>基調講演</b> (司会・通訳：殷曉星)	
10:40	基調講演 1 朱人求 (厦門大学・教授)	中国哲学の認知と悟道——朱子格物致知の理論趣旨
11:20	基調講演 2 桂島宣弘 (立命館大学・教授)	18世紀後期以降の日本儒学の動向
	12:00~13:30 昼休憩	
	<b>分科会 I</b> (司会・通訳：殷曉星)	<b>分科会 II</b> (司会・通訳：石運)
13:30	郭曉東 (復旦大学・教授) 「君子喻于義、小人喻于利」別解	吳光輝 (厦門大学・教授) 江戸時代日本朱子学の構築と変遷
13:50	松川雅信 (関西大学・研究員) 崎門派朱子学者の『家礼』実践	黃薇姍 (立命館大学・博士課程) 隠元渡日と近世黄檗宗
14:10	趙金剛 (中国社会科学院・副研究員) 朱子「浩然之氣」論	古文英 (立命館大学・博士課程) 幕末期陽明学者池田草庵の朱子学認識
14:30	質疑応答	質疑応答
	15:00~15:20 休憩	
	<b>分科会 III</b> (司会・通訳：殷曉星)	<b>分科会 IV</b> (司会・通訳：黃薇姍)
15:20	吳曉群 (復旦大学・教授) 死は恐怖であるか——先秦儒家と古代ギリシアの死亡観の比較	朱学博 (重慶大学・講師) 下学上達——丘濬『朱子学』の価値体系
15:40	向静静 (立命館大学・博士課程) 江戸の腑分け——山脇東洋『蔵志』とその波紋	石運 (立命館大学・博士課程) 古義学派による明代朱子学の継承と批判
16:00	和溪 (厦門大学・助理教授) 『朱子家禮』の終局的関心	質疑応答
16:20	質疑応答	
16:50	<b>閉会式 あいさつ</b> (司会・通訳：殷曉星) 朱人求 (厦門大学・教授) / 金津日出美 (京都民科歴史部会/立命館大学・准教授)	